【大	学間協定留学】留学報告書	
記入日	2025年06月29日	
明治大学の所属学部·研究科 ※学部·学科·研究科·専攻等	商学部、商学科、マネジメントコース	
留学(渡航)した時の学年	2 年生	
帰国年月日	2025年06月01日	
明治大学卒業予定年月	2027年03月	
	留学先大学について	
留学先国	アメリカ	
	ニューヨーク州立大学ニューパルツ校(日本語名)	
留学先大学	The State University of New York at New Paltz(現地言語名)	
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語	
留学期間	2024年8月~2025年5月	
留学先大学で在籍した学年	2 年生	
留学先の所属学部等	□特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入)※学部等名日本語名:現地言語での名称:□特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している□その他:	
形態	□国立 図公立 □私立 □その他:	
学年曆 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬~7 月下旬 2 学期: 9 月中旬~2 月上旬	1 学期: 8 月下旬~12 月中旬 2 学期: 1 月下旬~5 月下旬 3 学期: 4 学期:	
学生数	6,197	
創立年	1828	

留学費用				
留学費用項目	A 現地通貨 (\$) (1 現地通貨= 142 円)	B 日本円	備考	
授業料	0	0円	交換留学のため	
宿舎費	11,094	円		
食費	5,590	円		
図書費	0	0円		
学用品費	80	円		
携帯・インターネット費	150	P		
現地交通費	0	0円	(⊠大学まで徒歩・自転車)	
教養娯楽費	3,000	P		
旅費(留学中)	3,000	円		
被服費	120	円		
医療費	0	0円		
保険費	2,230.94	円	形態: 海外旅行保険	
渡航旅費		260,000 円	一部マイル使用	
ピサ゚申請費	405	円		
雑費	不明	円		
その他	0	0円		
その他	0	0円		
合計 ※現地通貨 および 円	25,669.94\$ (=3,645,131.48 円)	260,000円		
総計(A+B) <mark>※円</mark>		3,905,131.48 円		

[※]現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入しください。

[※]現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連
渡航経路
往路 出発地: 羽田 目的地: JFK 経由地:
復路 出発地: JFK 目的地: 成田 経由地:
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: ANA 料金: 260,000
② 片道ずつチケットを購入した場合往路 航空会社: 料金: ∴合計:
航空券購入方法
□旅行代理店(店名:)
☑インターネット(サイト名: ANA)
□その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先) (例:アパ-ト、大学の宿舎等)
☑学生寮(寮の名前: Ashokan) □アパート □ホームステイ
2) 部屋の形態
□個室 ☑相部屋(同居人数 1)
3) 共有部分
☑バス ☑Ⅵレ □キッチン(図自炊可 □自炊不可)
4) 住居を探した方法:
学校の斡旋
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアド・バーイス)
安全で清潔さも保たれていてよかったです。ルームメイトに関する申請はしっかりしておくと良いと思います。

現地情報
1) 留学期間中、病気やケがをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。
(例:現地の病院、学内の診療所)
図なし
□あり(治療を受けた場所:)
2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□あり(問題の内容や相談した人等:)
3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻
き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?
危険情報は大使館のメールや旅ナビを利用して収集していました。 夜道では友人と電話をして歩く程度の防犯対策し
かしていません。 加黒に巻き込まれた東は右口ません
犯罪に巻き込まれた事は有りません。 4) 携帯電話や、インタ-ネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
4
(例・象のインメートが接続が不安定で 週間に 度は主く案がらない時がめる。街にめるはこんとのガブエでは Will 接続 が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
現地のキャリアで月に5G 使える一番安いプランを利用していましたが、寮も学校内も Wi-Fi がしっかりしていたので困
りませんでした。
5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?
(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設でき
ない。また、クレシ・ットカート・も併用していた。)
現地で銀行口座を作り、そこに現金を入れて使っていました。パスポートがあれば口座は作れます。
Super Cartination of the Control of
6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。
スキンケア用品
7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。
(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)		
1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位		□単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び	履修制限	
図出発前 □出発後□派遣先大学の事務室□履修の制限があった:	☑オンライン]その他()
3)以下は留学先で履修した科記入スペースが足りない場合は、		今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 付してください。
履修した授業科目名(留学先	大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Intro to Studio Art		実践美術入門
科目設置学部·研究科	無し	
履修期間	2025/1-2025/5	
単位数	3	
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	実践と講義半々(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 170 分が 2 回	
担当教授	Prof. Katy Itter	
授業内容	コラージュや裁縫などの基本的な美術に関する全般的な学習	
試験·課題等	毎週大体一つの作品を完成させていました。	
感想を自由記入	色や形の与える効果などを勉強しつつも絵を描いたり、コラージュをしたりと息抜きにもなる授業でとてもよかったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Communicatio	n	コミュニケーション学入門
科目設置学部·研究科	humanity	
履修期間	2024/8-2024/12	
単位数	3	
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が2回	
担当教授	Professor Jason Wrench	
授業内容	コミュニケーションについて講義を受け、グループディスカッションなどを行いました。	
試験·課題等	試験は3回あり、オンラインで受けました。課題もこつこつ日記を書いたりエッセイを書いたりしました。	
感想を自由記入	違う国でコミュニケーションという身近なものを学のが、根本的な考えの違いなどを感じられてとても楽しかったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Principles of Cultural Anthropology		文化人類学
科目設置学部·研究科	humanity	
履修期間	2024/08-2024/12	
単位数	3	
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Professor R. Kenji Tierney	
授業内容	身近な食文化や宗教などの人間の活動に基づいた人類学	
試験·課題等	試験は3回あり、記述式でした。課題は二つレポートだけでした。	
感想を自由記入	人種や宗教の事はあまり日本で学べる機会が多くないので、貴重な機会だったと思います。また、教授が日本大好きなので沢山話してくれて嬉しかったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Legal Environment of Business		商法
科目設置学部·研究科	Business	
履修期間	2025/1-2025/5	
単位数	3	
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Professor. Kyle A. Steller.	
授業内容	ビジネスに関する法律を学んで起業するための知識を学びました	
試験·課題等	試験はオンラインで 5 回有りました。	
感想を自由記入	実際に働きつつ講師もしてくださっている先生なので、最新のことを学べるのがとても楽しかったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Live Theatre Experience		演劇学
科目設置学部·研究科	不明	
履修期間	2024/08-2024/12	
単位数	3	
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式と観劇(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Brendan Burke	
授業内容	ブロードウェイの演劇について構成や演出などを学びました。	
試験·課題等	劇を8つほど鑑賞し、そのうちの 5 個についてレポーとを出しました。	
感想を自由記入	実際にブローウェイをみに行ったり、関係者の方からのお話を伺ったりとニューヨークならではの授業を受けられて楽しかったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Principles of management		マネジメント基礎
科目設置学部·研究科	ビジネス	
履修期間	2024/8-2024/12	
単位数	3	
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Danny Potocki	
授業内容	シミュレーターを使って経営に関する基礎的な事を全般的に学びました。	
試験·課題等	シミュレーター自体の結果とそれを分析してプレゼンをしました。	
感想を自由記入	かなり頻繁に経営者の方がきてくださり、お話を聞けたり、シミュレーターを使ったりと実践的に学べたのが新鮮でした。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Music		音楽入門
科目設置学部·研究科	音楽学科	
履修期間	2024/8-2024/12	
単位数	3	
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式と鑑賞(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授	Susan Seligman	
授業内容	音楽の基礎について理論などを学んだうえで、鑑賞をしました。	
試験·課題等	2回の定期試験とコンサートについてのレポート	
感想を自由記入	この授業は入門なので音楽について特別な知識がなくても理解できました。 元々興味があったので理論などをしっかり学べたのが嬉しかったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Organizational Behavior		経営組織論
科目設置学部·研究科	ビジネス	
履修期間	2025/1-2025/5	
単位数	3	
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Helena Costakis	
授業内容	組織の中でどのように上手く人材を扱うかを学びました。	
試験·課題等	2回の定期試験と1つのレポートを出しました。	
感想を自由記入	人に関わる事なので心理学的な要素が多くて興味深い授業でした。日常生活にも活かせそうな知識が多いのでそこもいいなと思いました。	

卒業後の進路について			
1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)			
☑就職 □進学 □未定 □その他:			
1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等			
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えて下さい。また、その企業を選んだ理由も教えて下さい。 内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。 就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。			
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アト・ハ・イスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。 ご自身の経験を踏まえてアト・ハ・イスをお願いします。 就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の 変化等を教えてください。			
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えて下さい。			
6) 進学を志す留学希望者に向けたアト・ハ・イス(準備、試験対策等)をお願いします。			
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。			

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。 (例:語学試験の勉強、選考、出願、ピサ゚申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イペント等)

留学開始年の 前年	1月~3月	
	4月~7月	
	8月~9月	語学試験の勉強
	10月~12月	選考
留学開始年	1月~3月	入学許可書
	4月~7月	ビザ申請と取得、航空券購入、予防接種
	8月~9月	出発
	10月~12月	期末試験 12 月
留学/帰国年	1月~3月	1月冬休み
	4月~7月	5月期末試験6月帰国
	8月~9月	
	10月~12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アト・バイスを記入 してください。
色々なバックグラウンドを持つ人と交流してみたかったのでアメリカのニューヨークに留学を決めました。その中で、特にこの学校はビジネスに強いと聞いたことと留学生のサポートがあついと聞いたことが最終的な決め手です。留学生活は周りに頼れる人が全くいない所から始まるので、自分が楽しく過ごしてご機嫌でいることが大切だと思います。大変は有りますが学ぶことが沢山あってあっという間だと思うので是非楽しんできてください。